



実りの秋を迎えました。心身を鍛え、共に「たくましく生きる力」の育成を！！ ～学校教育へのご理解とご支援を、引き続いてよろしく申し上げます～

長い夏休みも終わり、2学期が始まりました。学校では、子どもたちの元気な声があふれ、活気が戻ってきました。新型コロナウイルス感染に注意しながら多様な学びを行っていきます。今年の夏は、コロナ禍に加えて、長雨が続き町内でも河川の氾濫が心配されたり土砂災害等の被害があったりしました。今後も台風による被害が心配されます。家庭におかれましては、もしの場合の対応・避難について話し合われたり、安全な登下校などについて繰り返して指導していただきますように、よろしくお願ひいたします。学校でも、新型コロナウイルス感染対策を含め児童の安全・安心に係る対応・指導を徹底していきたくて考えています。



さて、2学期は、学年がその学年らしさを一層深める学期です。「天高く馬肥ゆる秋」と言われているように、もっとも学習・生活しやすい季節です。自分から課題意識を持って進んで学習に取り組む意欲、いろいろなことに積極的に参加し活動する態度、協力と思ひやりの心等々、各学年の発達段階に即して、着実に身につけさせ、伸ばしていきたいと考えています。子供が生き生きと今を生きるためには、「生活が安らぎに満ちていること」、「自分の役割を存分に果たしていること」、そして、「それが、関わり合う人たちから認められていること」が大切であると言われていいます。家庭・地域で、がんばっている姿をしっかり見つけていただき、児童に声かけをし褒めていただきたいと思ひます。

子供は、認められたり褒められたりすることによって、自分に自信を持つことができます。何か一つでも、自信を持つことで生活全体が意欲的になるということは、よくあることです。家庭や学校で愛情を注がれなかった児童は、自分を大切にすることも、友達を大切にすることもできなくなってしまいます。家庭・地域での積極的な声かけが必要です。身も心も一段とたくましい成長を願って、教職員一同、児童とともに頑張っていきます。保護者・地域の方の学校教育へのご理解とご支援を引き続いて、よろしくお願ひいたします。

2学期始業式の校長先生の式辞より

校長先生からは、パラリンピックの陸上競技「やり投げ」で、本町出身の白砂匠庸選手が、世界記録が続出するレベルの高い大会の中で、見事に「6位」に入賞されたことについての話があり、夢と希望を持つこと、日々努力をすることの大切さについて児童に語られました。

そのあと、新型コロナウイルス感染防止について、「感謝の心」「向上心」「責任感」等を持って生活することについて話がありました。動物が出てくる「ことわざ」を引用して、クイズで紹介されたので、児童は楽しみながらオンラインでの式辞を聞くことができました。最後に、「友達を思ひやる言動をしていこう」と話され式辞を終えられました。

ことわざ クイズ①

【 】の耳(みみ)に
ねんぷつ

2学期も続けてコロナ対策

- や やりつづけよう 手(て)あらい
- え えちけつと マスクを正(ただ)しくつけよう
- ひ 人(ひと)との間(あいだ)は 1メートルいじよう
- が がやがや しない [密集(みっしゅう)しない]
- し しんどい かせしょうじようがあれば やすむ

ひとこと
たった一言が
人の心を傷つける

ひとこと
たった一言が
人の心をあたためる

2学期のPTA活動・学校行事について

コロナ禍の中(9/12まで緊急事態宣言が発令)、PTA活動は、8月の環境整備活動が中止され、9月中のPTC活動の当面の中止が決定されています。今後のことについては、12日以降に役員会等が開催され検討されることとなりますのでご了承ください。各学級のPTA学級目標を紹介します。家庭でも、目標を意識した指導・支援を、よろしくお願ひいたします。

PTA 学級目標

- ◆1学年-「大きな声であいさつをしよう」
- ◆2学年-「時計を見ながら行動しよう」
- ◆3学年-「時計を見て、自ら考えて行動しよう」
- ◆4学年-「時計を見て自ら行動しよう」
- ◆5学年-「誰にでも進んで挨拶しよう」
- ◆6学年-「家族で誰にでも進んで挨拶しよう」
- ◆すくすく-「時計を見て行動できるようにする」
- ◆のびのび-「自分のものは、自分で整理整頓しよう」

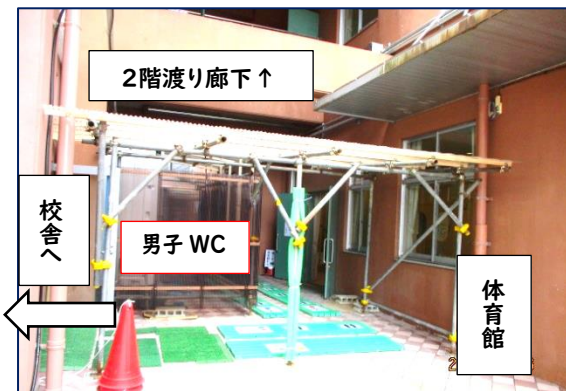
～感染症対策,校舎トイレ・体育館・屋根改修工事の中で～

「朝、家で検温してきましたか。」「校舎と体育館の間に仮設トイレができました。」2学期始業日は、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言期間中であると同時に、校舎児童用トイレ改修によるトイレ環境の変化等で、「新しいルール」「新しい生活スタイル」を徹底してのスタートとなりました。八重東小学校では、これまでの感染症対策に加え、2学期から新たに次のことを行っています。

- ・ 登校時の玄関での「マスク着用確認・家庭での検温確認」と手指消毒
 - ・ 各教室への消毒液設置と随時の使用
 - ・ 給食を食べ始める直前の手指消毒（全員）

児童が使用するトイレは、体育館と校舎の間にできた「仮設トイレ」と体育館トイレとなりました。3～6年学級は校舎2階と体育館2階を結ぶ渡り廊下を、1年・2年・すくすく・のびのび学級はのびのび学級横の扉を出入りしてトイレに行っています。いずれもこれまで日常的に通ることの無かった通路です。児童の安全面（3～6年の給食運搬は狭い体育館階段を使わない等）や衛生面（仮設トイレの周囲には棧敷を置く等）、感染症対策（トイレ周りの三密防止：動線や足跡の表示等）を考え、できる限りの生活環境とルールを作って生活しています。

仮設トイレ付近（校舎と体育館の間）の様子



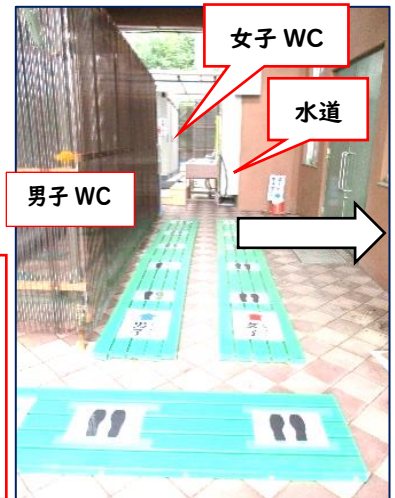
男子 2 室・女子 4 室



男子 2 室
各室ドア付



・山側が女子 WC です。
・男子 WC と通路との間に仕切りがあります。
・全個室にスリッパを置いてあります。



町教委と工事業者の皆様には、限られたスペースの中で最善の方法を考えていただきました。体育館トイレと合わせても、トイレの数が減り、教室から遠くなりました。トイレに行きたくなくなったり体調が良くない時などは我慢せず早めにトイレに行く・または先生に伝えるということ、どうしても間に合いそうにないときは、保健室トイレや職員・来客用トイレを使うということを指導しています。

その他、工事に伴う学校敷地内の状況は次の通りです。

- 校舎2階・・・トイレ前廊下が狭くなっている。理科準備室が旧パソコンルームに移動している。
- 校舎1階・・・トイレ前廊下と教材室は立ち入り禁止。多目的室の一部を教材コーナーとしている。
- 体育館・・・屋根工事のため外回りの一部に足場を設置。
- 校舎⇄グラウンドの階段・スロープ・トンネル

・・・夏休み中に、擁壁ひび割れ修繕工事のほとんどを完了しています。工事で全ての通路を塞がないよう配慮してくださり、迂回することなく通行することができました。ひび割れの調査を経て今回の修繕工事に至り、安全面での心配がなくなりました。地下通路にあった一輪車置き場を、現在は体育館横に移していますが、全ての作業が完了したら戻します。

2学期最初の3日間、児童は新しいルールや動線をしっかりと意識して生活し、大きな混乱は無く過ごすことができました。工事は2学期いっぱい続き、3学期には改修された新しいトイレを使える予定です。今後も全職員が気をつけて様子を見たり児童の声を聞いたりし、必要に応じて校舎内の安全・衛生に改善を加え、より生活しやすい環境を作っていきます。

下校指導～安全な登下校を～

9月1日、各通学班とともに職員が歩き、下校指導を行いました。通学路の安全確認をしたり、児童の下校の様子を見て指導したりしました。気付きは教職員で交流し、危険箇所や今後の指導等について確認をしました。

9月28日には「交通安全プログラムに基づく合同点検」が実施され、行政等関係者と学校が校区の通学路を点検します。7月のPTA 地区懇談会等1学期に出された箇所を含め、現状を確認し改善に向けての動きを作っていただきます。

